Hokkaido Research Organization

平成 29 年度
利用者・道民意見把握調査
調査結果報告書

道総研

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構

ー　目　　次　ー

◆調査の趣旨、調査の種類・項目・対象者、回答状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・１

◆利用者意見把握調査【知的財産権】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３

◆利用者意見把握調査【技術相談】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５

◆道民意見把握調査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９

◆アンケート様式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14

◆調査の趣旨

本調査は、道総研の第２期中期計画・年度計画（平成 29 年度）における「第２－３－（２）道民や利用者からの意見把握と改善」を踏まえ、道総研の研究、知的財産、技術支援などの各種制度を利用された方及び道民の皆様から幅広く意見を聴取し、その結果を業務の実施方法や運営の改善などに反映させることを目的に実施したものです。

◆調査の種類・項目・対象者

（１）利用者意見把握調査

	知的財産権	技術相談
対 象 者	調査開始月末時点において，特許等実施契約等を締結している企業など。	平成 29 年 9 月～11 月に技術そうで道総研相談を利用された方。
調査方法	アンケート方式により実施した。	
実施期間	平成 29 年 12 月～30 年 1 月	平成 29 年 9～11 月

（２）道民意見把握調査

	イベント参加者	市町村、関係団体
対 象 者	道総研が実施したイベントに参加された方。	道内市町村、各種関係団体。
調査方法	アンケート方式により実施した。	
実施期間	平成２８年 10月～29年9月	平成２９年３～４月

※【各調査項目の説明】

〇特許権等

道総研が保有する特許や実用新案等を利用する権利のこと。

〇技術相談

外部からの依頼に基づき、これまでの研究成果や知見、公知の情報等を用いて、電話や電子メール、面談等の簡易な方法で、技術に関する質問や疑問に答えること。

◆回答状況

（１）利用者意見把握調査

調査項目		配布数	回答数	回答率（%）
研究	特許権等	119	82	69
技術支援等	技術相談	373	277	74
合　　計		492	359	73

（２）道民意見把握調査

調査対象	回答数
道民向けイベント参加者	2,031
企業向けイベント参加者	1,211
市 町 村	180
関係団体	11
合　　計	3,433

※道民向けイベント
　公開デー、道民向けセミナー等
※企業向けイベント
　成果発表会、企業向けセミナー等

◆利用者意見把握調査【知的財産権】

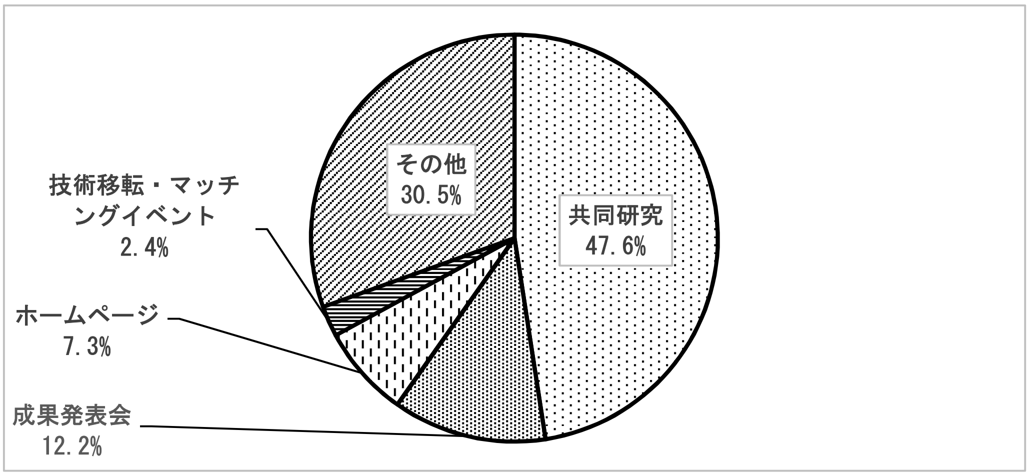
〇調査対象

当機構が保有する知的財産権（特許権、実用新案権、意匠権及び育成者権）の利用者

	回答数	比　率
調査企業等数	119社	―――
回答企業等数	82社	68.91%

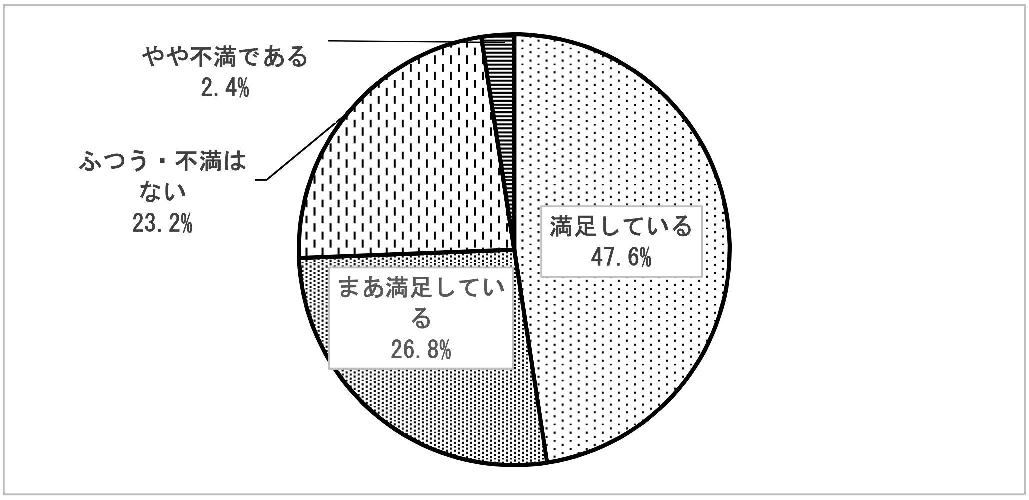
・知的財産権を利用する企業等１１９社のうち、８２社から回答をいただきました。

〇ご利用の知的財産権をどのように知りましたか。



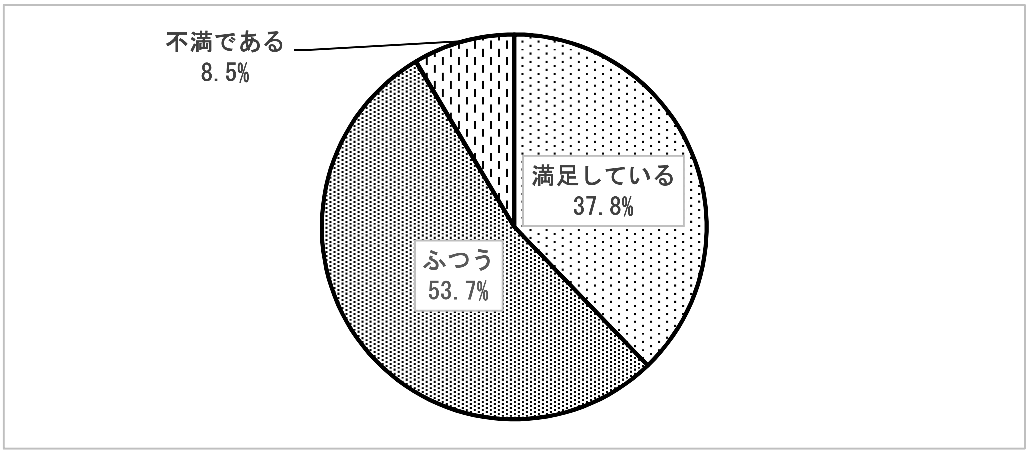
・当機構と「共同研究」を実施した企業による利用が５０％近くを占め、以下「成果発表会」「ホームページ」「技術移転・マッチングイベント」の順となりました。
「その他」には、「業務を通じて」「知人の紹介」などが挙げられました。

〇知的財産権を利用してみていかがでしたか。
（１）知的財産権を利用して得られた成果に満足されていますか。



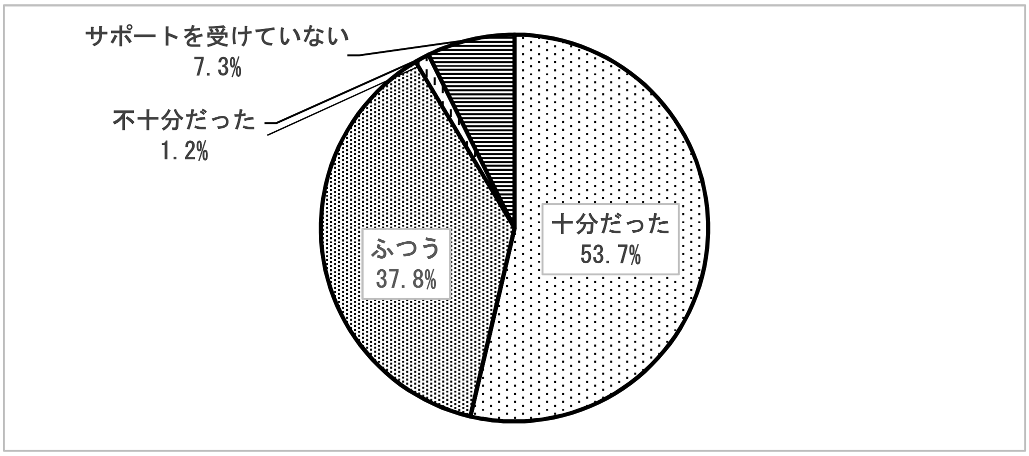
・「満足している」と「まあ満足している」を合わせて約７５％を占める一方、「やや不満である」は２％程度でした。

（２）契約締結、定期の実施状況報告、実施料支払いなどの事務手続や契約条件で、満足されていますか。



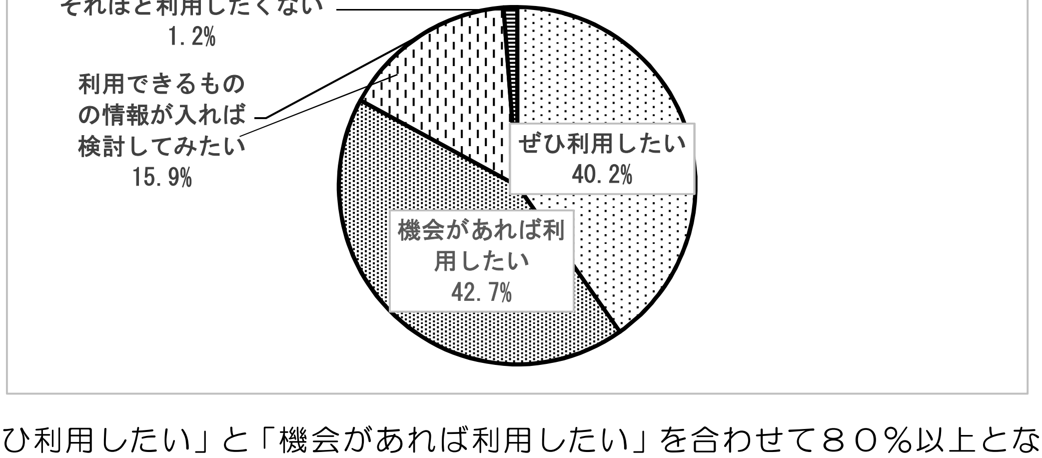
・「満足している」と「ふつう」で合計９０％を超えた一方、「不満である」という意見が１割弱寄せられました。

（３）道総研の説明や助言など、技術面のサポートは十分でしたか。



・「十分だった」が５０％を超え、「ふつう」と合わせて９０％以上となりました。

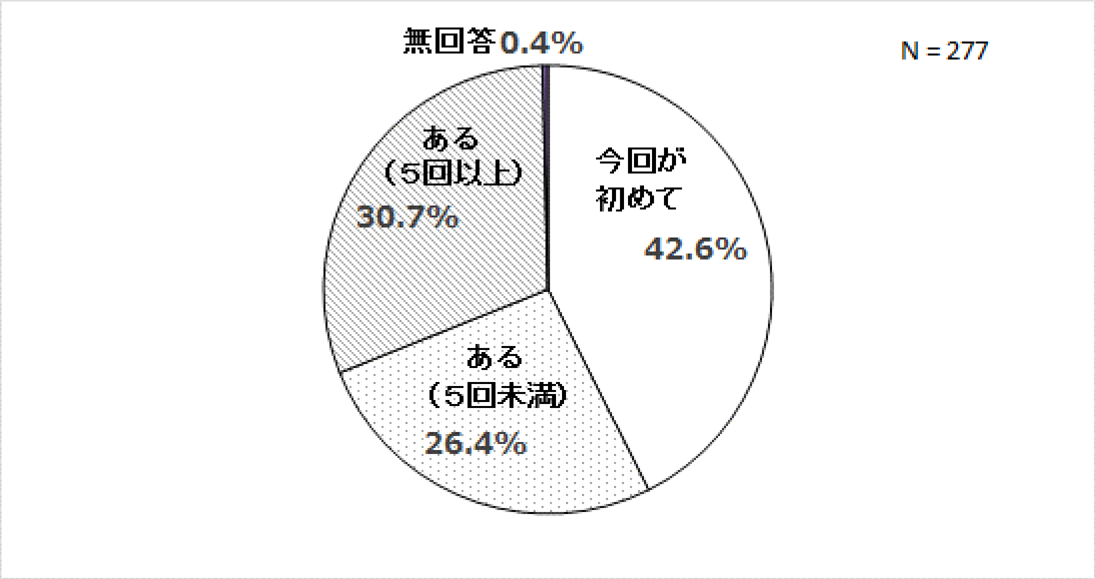
〇今後も道総研の知的財産権を利用したいですか。



・「ぜひ利用したい」と「機会があれば利用したい」を合わせて８０％以上となり、「利用できるものの情報が入れば検討してみたい」が約１６％との回答をいただきました。

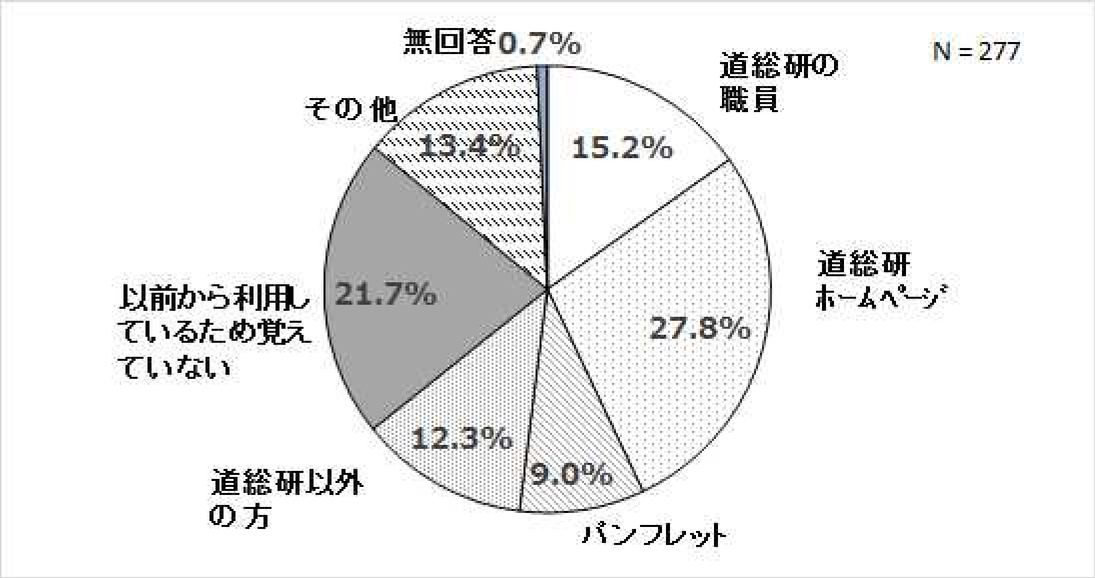
◆利用者意見把握調査【技術相談】

〇これまで、道総研（各試験場を含む）に技術的な相談をしたことがありますか。



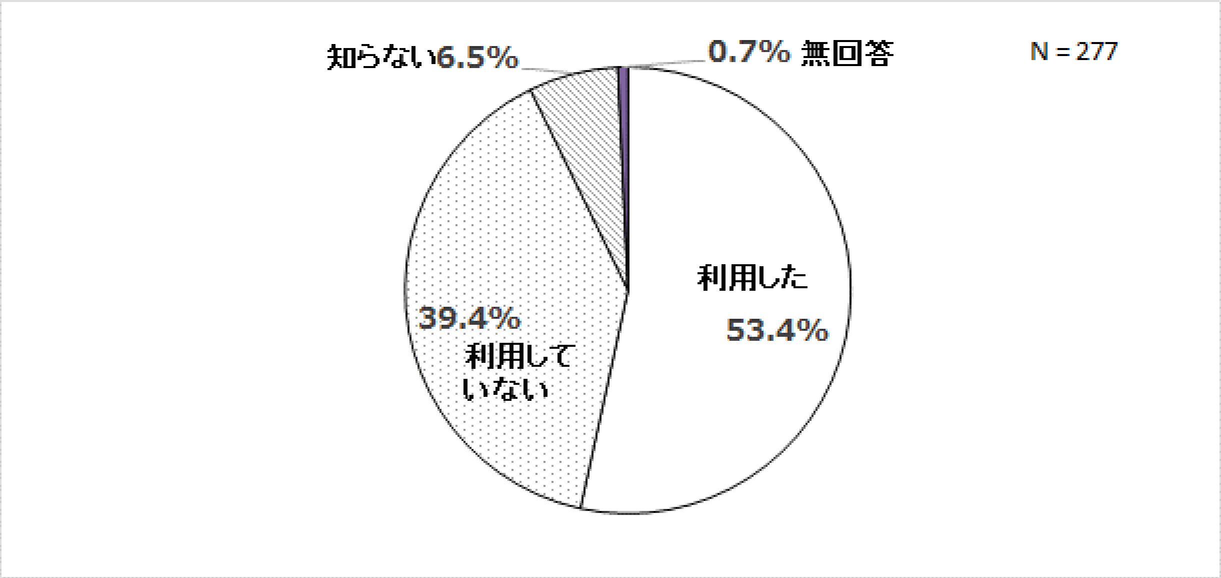
- 「今回が初めて」との回答は、全体の約 43%でした。
- 「ある」との回答は、全体の約 57%で、そのうち「５回未満」は約 26%、「５回以上」は約 31%でした。

〇初めて道総研（各試験場を含む）に相談をした際のきっかけは何でしたか。

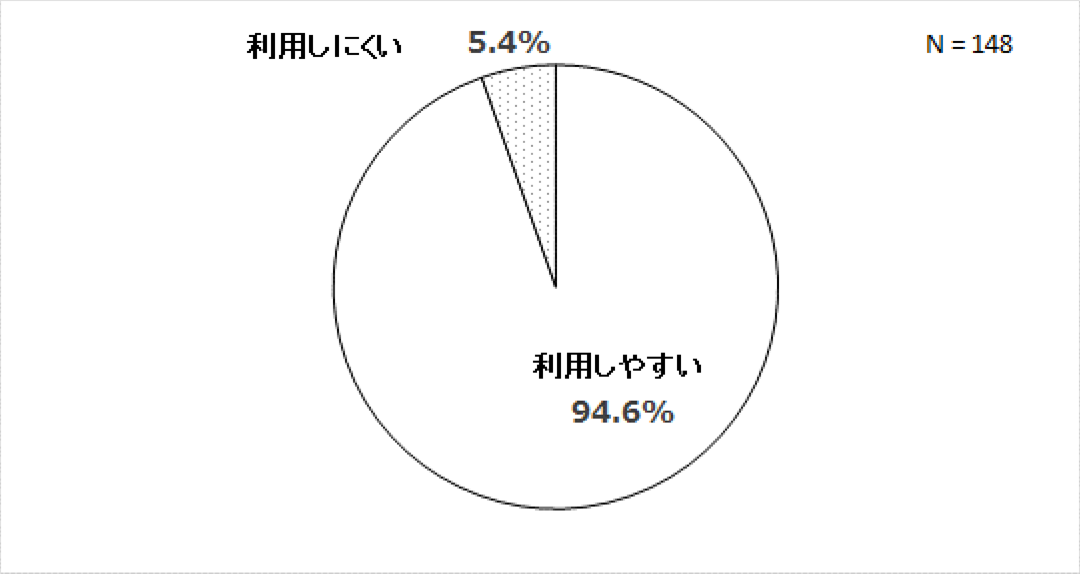


- 「道総研のホームページ（各試験研究機関のページを含む）を見て」との回答が全体の約 28%で最も多く、次いで「以前から利用しているため、覚えていない」が約 22%、「道総研の職員に聞いて」が約 15%、「道総研以外の方に聞いて」が約 12%、「成果発表会、セミナー、イベント等で配布されたパンフレットを見て」が約 9%でした。
- 「その他」として、「新聞記事を見て」「情報交換の機会で」等がありました。

○相談窓口を調べるなどの目的で道総研のホームページをご利用になりましたか。

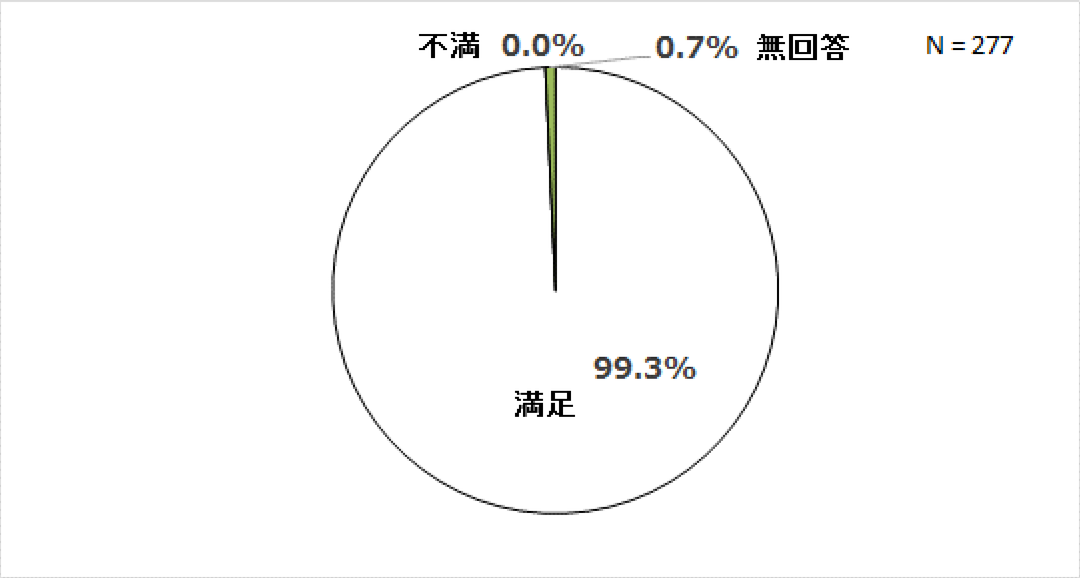


○「利用した」とお答えの方にお伺いします。ホームページの利用しやすさ（わかりやすさ、相談窓口ページへの行きやすさ等）はいかがでしたか。



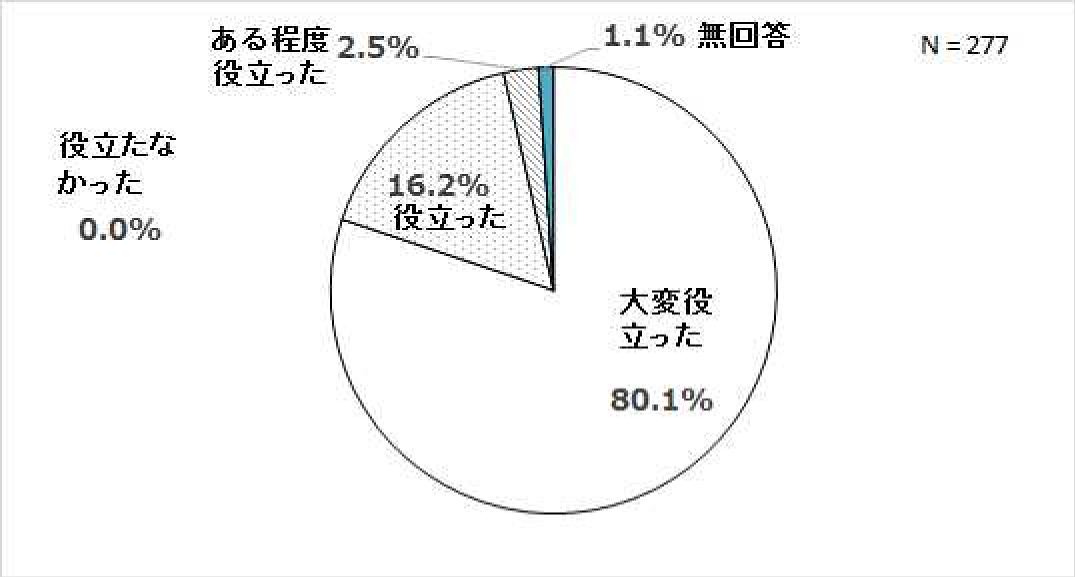
- 「利用した」との回答は、全体の約 53%で、「利用していない」は約 39%、「相談窓口のページがあることをそもそも知らない」は約 7%でした。
- 「利用した」と回答した方に対し、ホームページの利用しやすさ（わかりやすさ、相談窓口ページへの行きやすさ等）を伺ったところ、約 95%の方から「利用しやすい」との回答が得られました。
- 一方、「利用しにくい」との回答の具体的な意見として、「相談したい内容についてどこの試験場に問い合わせをしたら良いかがすぐにわからない」、「自分の聞きたい分野がどこの部署に該当するのかわかりにくい」、「問い合わせ先電話番号の記載場所がわかりづらかった」などの意見が寄せられました。

○相談窓口担当者や担当研究員の対応はいかがでしたか。



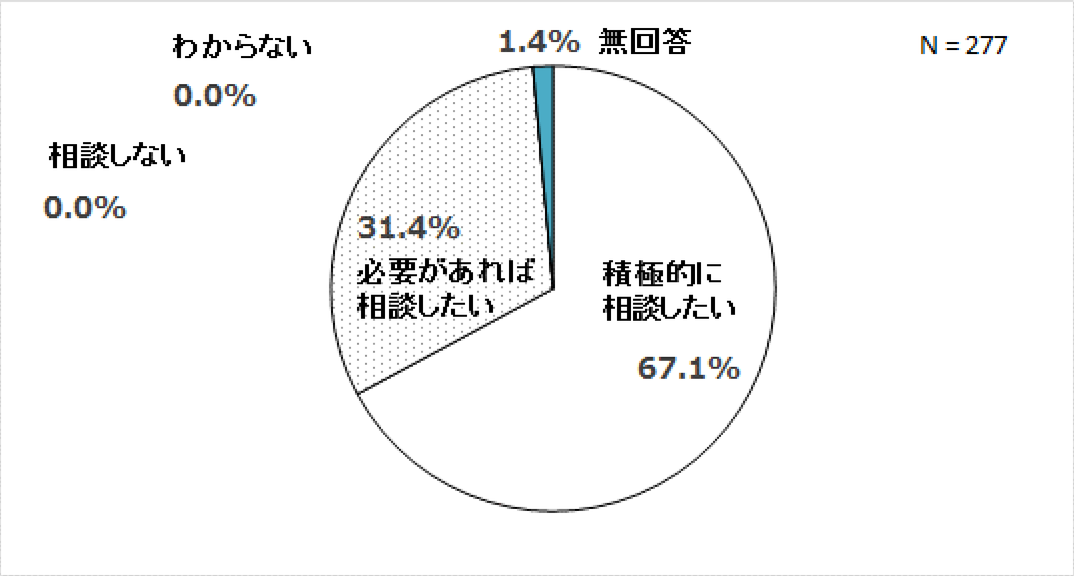
・ご回答頂いた約 99%の方から、「満足」との回答が得られました。

○道総研からの回答はお役に立ちましたか。



・「大変役に立った」が全体の約 80%、「役に立った」が約 16%、「ある程度役に立った」が約 3%であり、一方、「役に立たなかった」との回答はありませんでした。

○今後も道総研に技術相談したいと思いますか。



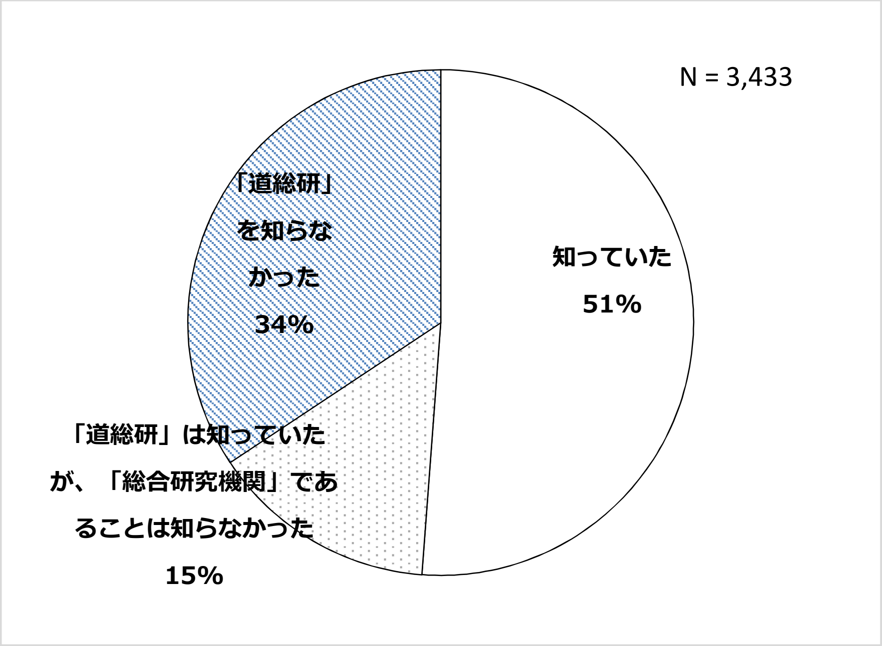
・今後の利用について、「積極的に相談したい」は約 67%、「必要があれば相談したい」は約 31%でした。一方、「相談しない」及び「わからない」との回答はありませんでした。

○その他、「技術相談」全般に対するご意見・ご要望・改善点等があれば記載してください。

・その他ご意見等として、「相談窓口が開設されていることを、もっと大きく宣伝してほしい」「道総研が何を研究し、どのような技術を有しているかを広く周知する必要がある」等が寄せられました。

◆道民意見把握調査

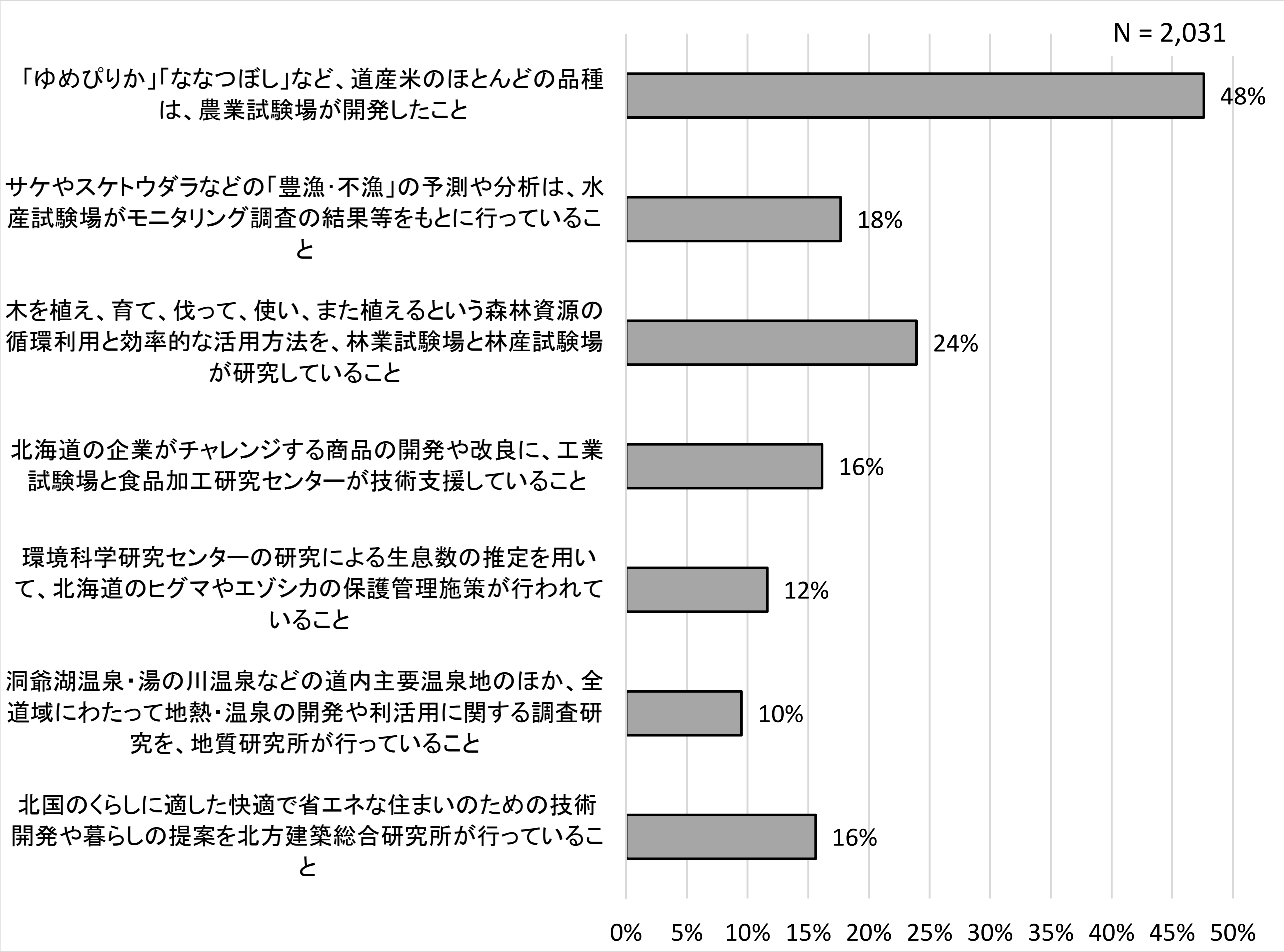
〇「道総研」とは、農業・水産業・林業・工業・食品産業・環境・地質・建築の各分野に関する研究や技術支援等を行う 22 の道立試験場等を統合して発足した「総合研究機関」であることをご存知ですか。（１つのみ）【各イベント参加者、市町村・関係団体共通】



・道総研が総合研究機関であることの認知度（「知っていた」と回答した人の割合）は、約 51％でした。
・道総研の認知度（「知っていた」及び「道総研は知っていたが、統合して「総合研究機関」となったことは知らなかった」と回答した人の割合）は、約 66％でした。

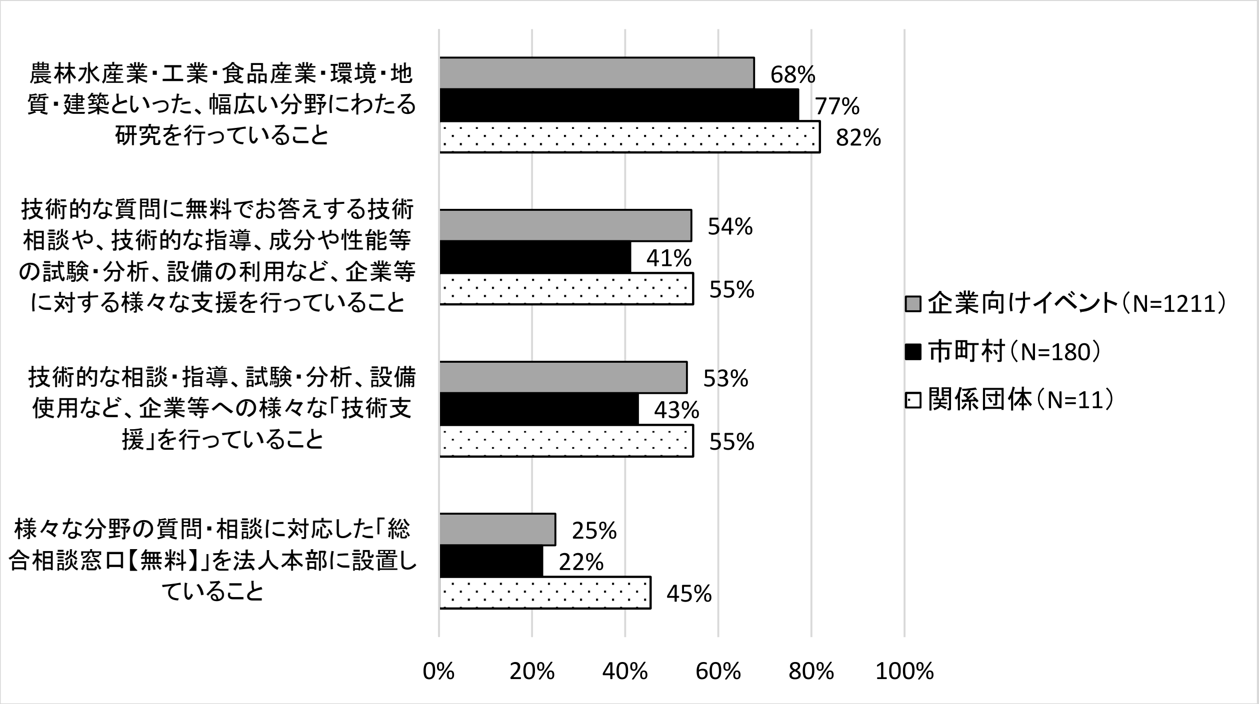
○「道総研」の次の取組のうち、知っていることはどれですか。（複数回答可）

【道民向けイベント参加者】



・最も認知度が高い取組は、「道産米の開発」で、約 48％でした。
・最も認知度が低い取組は、「地熱・温泉の開発及び研究」で、約 10％でした。

○「道総研」の次の取組のうち、知っていることはどれですか。（複数回答可）
【企業向けイベント参加者、市町村・関係団体】

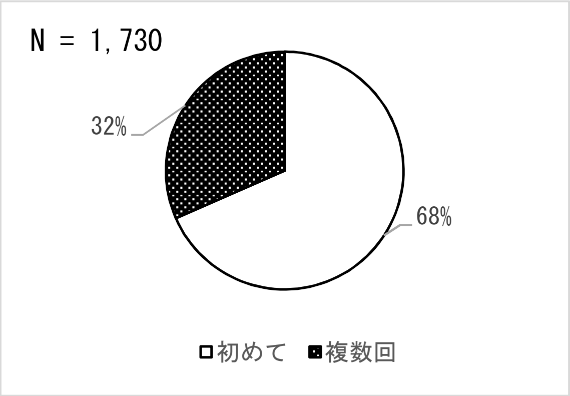


・最も認知度が高い取組は、いずれも「幅広い分野にわたる研究」で、企業向けイベント来場者が約 68%、市町村が約 77%、関係団体が約 82%でした。
・認知度が低い取組は、いずれも「総合相談窓口」で、企業向けイベント来場者が約 25%、市町村が約 22%、関係団体が約 45%でした。

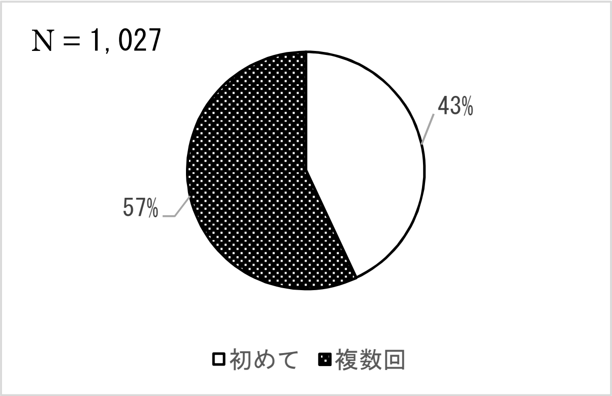
〇道総研のイベントに参加するのは、何回目ですか。

【各イベント参加者】

道民向けイベント



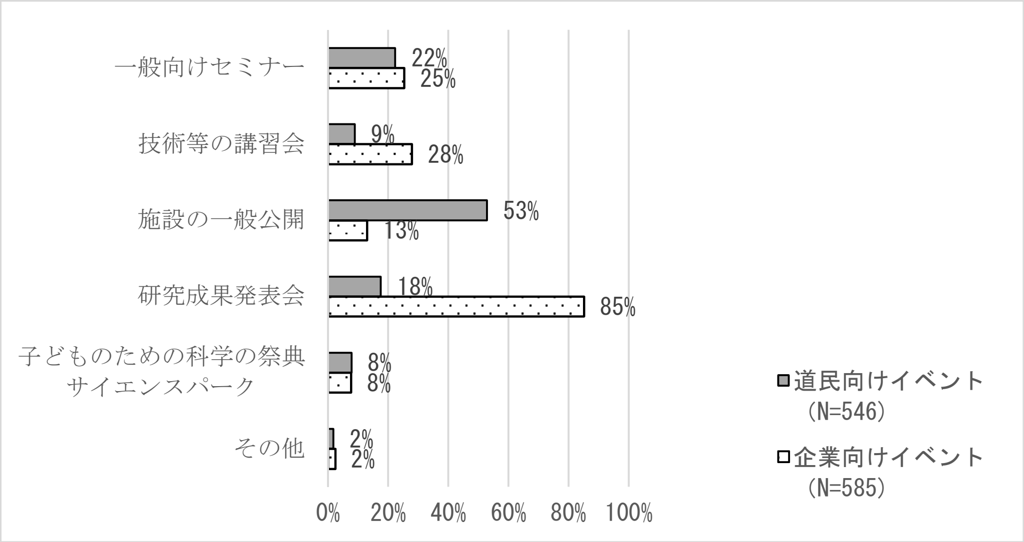
企業向けイベント



・道民向けイベントでは初めて参加する方が約 68%でした。
・一方で、企業向けイベントでは２回目以降の参加者の方が多く、約 57%でした。

〇過去に参加したイベントはどれですか。（複数回答可）

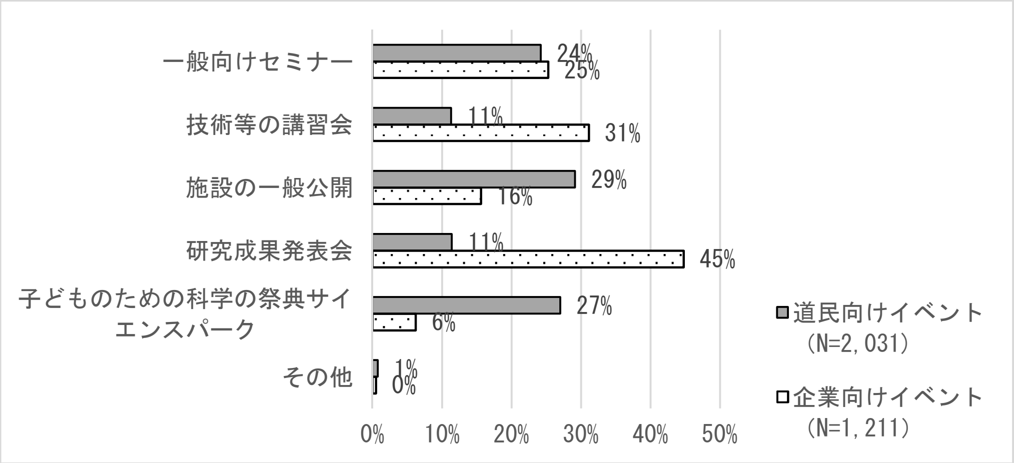
【各イベント参加者】



・過去に参加したことのあるイベントについて、道民向けイベントでは「施設の一般公開」が約 53%、企業向けイベントでは「研究成果発表会」が約 85%で、それぞれ最も参加されているイベントでした。

〇どのようなイベントに参加してみたいですか。（複数回答可）理由もお聞かせください。

【各イベント参加者】



「参加してみたい」とした方が最も多いイベントは、道民向けイベントでは「施設の一般公開」で約 29%、企業向けイベントでは「研究成果発表会」で約 45%でした。

【参加してみたい理由（抜粋）】

一般向けセミナー	
道民向け	知識を増やしたい・もっとセミナーに参加して話を聞きたい。
	道民として道総研でどのような研究が行われているのか知りたいが、難しいことはわからないため、一般向けのイベントが一番とっつきやすいと思うから。
企業向け	道総研の存在を初めて知ったので、まず一般にも解るようなセミナーや講習を受けたいです。
技術等の講習会	
道民向け	技術を得る事ができる機会が少ないため。
企業向け	研究員と直接話せるから。
	大変勉強になるうえ、丁寧に教えてもらえるから。
施設の一般公開	
道民向け	子供と一緒に体験、勉強できるイベントが良い。
	めずらしい機械が見られたり研究の説明もわかりやすく、ためになった。また来たいと思った。
企業向け	何ができるのかが具体的に見えてくると思う。身近に感じるきっかけになると思う。
	どのような施設・設備で、どのような課題に取り組んでいるか知りたいから。
研究成果発表会	
道民向け	最先端の科学技術、現代の自然の問題点等、最前線について知りたいから
企業向け	最新技術・成果、知識を学ぶ貴重な機会
	企業へ活用を提案するために内容を知りたい
サイエンスパーク	
道民向け	子どもたちに生活の中の科学を体験させたい。
	工作・自由研究にできるから
企業向け	子供を対象としたイベント運営の勉強のため。
その他	
道民向け	子供の就業体験のようなイベント

道総研利用者アンケート（知的財産権）

日ごろより、道総研の知的財産権（特許、品種等）を利用いただきありがとうございます。
道総研の知的財産権をよりよくご利用いただけますように、皆様からご意見をお伺いいたします。
お手数ではございますが、ご回答くださいますようお願いいたします。

《回答期限　平成30年１月26日（金）》

Ｑ１　ご利用の知的財産権をどのように知りましたか。
１　共同研究
２　道総研のホームページ
３　道総研の成果発表会
４　技術移転・マッチングのイベント
５　その他　　具体的に→ ［　　　　］

Ｑ１

Ｑ２　知的財産権を利用してみていかがでしたか。
（１）知的財産権を利用して得られた成果に満足されていますか。
１　満足している
２　まあ満足している
３　ふつう・不満はない
４　やや不満である
５　不満である

Ｑ２（１）

不満、やや不満であった場合、よろしければその理由などをご記入ください。
→ ［　　　　］

（２）契約締結、定期の実施状況報告、実施料支払いなどの事務手続や契約条件で、満足されていますか。
１　満足している
２　ふつう
３　不満である

（２）

不満であった場合、よろしければその理由などをご記入ください。
→ ［　　　　］

（３）道総研の説明や助言など、技術面のサポートは十分でしたか。
１　十分だった
２　ふつう
３　不十分だった
４　サポートを受けていない

（３）

不十分であった場合、よろしければその理由などをご記入ください。
→ ［　　　　］

Ｑ３　今後も道総研の知的財産権を利用したいですか。
１　ぜひ利用したいと思う
２　機会があれば利用したいと思う
３　利用できるものの情報が入れば検討してみたい
４　それほど利用したくない
５　利用しようとは思わない

Ｑ３

利用したいと思わない場合、よろしければその理由などをご記入ください。
→ ［　　　　］

Ｑ４　その他道総研に希望することについて、もしよろしければご意見をご記入ください。

お忙しいところ、ご回答ありがとうございました。

お問い合わせ・提出先：
地方独立行政法人北海道立総合研究機構
研究企画部　知的財産グループ
担当：　武者、後藤、梅田、室矢
電話：　011-747-2806
FAX ：　011-747-0211
E-mail：　musha-keiji@hro.or.jp

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構

様式５改

「技術相談」に関する利用者アンケート

このアンケートは、北海道立総合研究機構（道総研）に技術相談されました皆様からご意見をうかがい、今後の業務改善の参考にさせていただくため実施するものです。皆様のご協力をお願いいたします。なお、アンケート結果については、本目的以外には使用いたしません。

平成　　年　　月　　日に　　試験場において対応させていただきました技術相談につきましてご回答をお願いいたします。

該当する番号の前に○を記入してください。記入箇所欄には、自由記載をお願いいたします。

問１　これまで、道総研（各試験場を含む）に技術的な相談をしたことがありますか。

	１．今回が初めて		２．ある（５回未満）		３．ある（５回以上）

問２　初めて道総研（各試験場を含む）に相談をした際のきっかけは何でしたか（ひとつのみ選択）。

	１．道総研の職員に聞いて
	２．道総研のホームページ（各試験研究機関のページを含む）を見て
	３．成果発表会、セミナー、イベント等で配布されたパンフレットを見て
	４．道総研以外の方に聞いて
	５．以前から利用しているため、覚えていない
	６．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

問３　相談窓口を調べるなどの目的で道総研のホームページをご利用になりましたか（ひとつのみ選択）。

	１．利用した（問４へ）		２．利用していない（問５へ）
	３．相談窓口のページがあることをそもそも知らない（問５へ）		

問４　問３で「１．利用した」とお答えの方にお伺いします。ホームページの利用しやすさ（わかりやすさ、相談窓口ページへの行きやすさ等）はいかがでしたか。

	１．利用しやすい		２．利用しにくい

（２．利用しにくい　の場合、具体的にどのような部分で不満を感じましたか）

【裏面に続きます】

問５　相談窓口担当者や担当研究員の対応はいかがでしたか。

	１．満足		２．不満

（２．不満　の場合、具体的にどのような部分で不満を感じましたか）

問６　道総研からの回答はお役に立ちましたか。

	１．大変役に立った		２．役に立った
	３．ある程度役に立った		４．役に立たなかった

（４．役に立たなかった　の場合、具体的な理由をお聞かせ願います）

問７　今後も道総研に技術相談したいと思いますか。

	１．積極的に相談したい		２．必要があれば相談したい
	３．相談しない		４．わからない

問８　その他、「技術相談」全般に対するご意見・ご要望・改善点等があれば記載してください。

御協力、ありがとうございました。

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構

道民向けイベント
（公開デー・道民向けセミナー等）

「道総研」道民アンケート

いつも、道総研の活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。
より一層皆様のお役に立てる研究機関となるよう、皆様のご意見・ご要望をお聞かせください。
各問について、該当する項目の番号を○で囲んでください。選択肢のない項目は、具体的に記述してください。

【問１】「道総研」とは、農業・水産業・林業・工業・食品産業・環境・地質・建築の各分野に関する研究や技術支援等を行う22の道立試験場等を統合して発足した「総合研究機関」であることをご存知ですか。（１つのみ）

１．知っていた
２．「道総研」は知っていたが、「総合研究機関」であることは知らなかった
３．「道総研」を知らなかった

【問２】「道総研」の次の取組のうち、ご存知のものはありますか。（複数回答可）

１．「ゆめぴりか」「ななつぼし」など、道産米のほとんどの品種は、農業試験場が開発したこと
２．サケやスケトウダラなどの「豊漁·不漁」の予測や分析は、水産試験場がモニタリング調査の結果等をもとに行っていること
３．木を植え、育て、伐って、使い、また植えるという森林資源の循環利用と効率的な活用方法を、林業試験場と林産試験場が研究していること
４．北海道の企業がチャレンジする商品の開発や改良に、工業試験場と食品加工研究センターが技術支援していること
５．環境科学研究センターの研究による生息数の推定を用いて、北海道のヒグマやエゾシカの保護管理施策が行われていること
６．洞爺湖温泉・湯の川温泉などの道内主要温泉地のほか、全道域にわたって地熱・温泉の開発や利活用に関する調査研究を、地質研究所が行っていること
７．北国のくらしに適した快適で省エネな住まいのための技術開発や暮らしの提案を北方建築総合研究所が行っていること
８．知っている取組がない

【問３】道総研のイベントに参加するのは、何回目ですか。

１．初めて　　２．複数回（____回程度）→ 過去に参加したイベントはどれですか。（複数回答可）

①一般向け講座・セミナー　②技術等の講習会　③施設の一般公開　④研究成果発表会　⑤子どものための科学の祭典サイエンスパーク　⑥その他【具体的に】（　　　　）

【問４】どのようなイベントに参加してみたいですか。（複数回答可）理由もお聞かせください。

①一般向け講座・セミナー　②技術等の講習会　③施設の一般公開　④研究成果発表会　⑤子どものための科学の祭典サイエンスパーク　⑥その他【具体的に】（　　　　）

≪ 理 由 ≫　（例：〇〇が体験できるから、〇〇について勉強したいから　等）

【問５】「道総研」の業務に対するご意見・ご要望などがありましたらお聞かせください。

◆年齢　10代 ・ 20代 ・ 30代 ・40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代 ・ ８0代～
◆性別　　男 ・ 女　　　◆お住まいの市町村
◆職業　会社員・団体職員・自営業・公務員・教職員・アルバイト・学生・専業主婦・無職・その他（　　　　）
◆道総研の最新情報を配信するメールマガジンの購読を希望される場合は、メールアドレスを記入願います
（　　　　　　　　@　　　　　　　　）
※WEB サイトからも登録できます：「北海道のメールマガジン」で検索→「新規登録」→「道総研メルマガ」を選択

ご協力ありがとうございました。アンケート結果は、道総研の業務の運営以外の目的には使用しません。

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構

企業向けイベント
（成果発表会・企業向けセミナー等）

「道総研」道民アンケート

いつも、道総研の活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。
より一層皆様のお役に立てる研究機関となるよう、皆様のご意見・ご要望をお聞かせください。
各問について、該当する項目の番号を○で囲んでください。選択肢のない項目は、具体的に記述してください。

【問１】「道総研」とは、農業・水産業・林業・工業・食品産業・環境・地質・建築の各分野に関する研究や技術支援等を行う22の道立試験場等を統合して発足した「総合研究機関」であることをご存知ですか。（１つのみ）

１．知っていた
２．「道総研」は知っていたが、「総合研究機関」であることは知らなかった
３．「道総研」を知らなかった

【問２】「道総研」の次の取組のうち、ご存知のものはありますか。（複数回答可）

１．農林水産業・工業・食品産業・環境・地質・建築といった、幅広い分野にわたる研究を行っていること
２．技術的な質問に無料でお答えする技術相談や、技術的な指導、成分や性能等の試験・分析、設備の利用など、企業等に対する様々な支援を行っていること
３．企業等のニーズに応じて、「共同研究」や「研究の委託」を受け付けていること
４．様々な分野の質問・相談に対応した「総合相談窓口【無料】」を法人本部に設置していること
５．知っている取組がない

【問３】道総研では、企業等に様々な支援を行っていますが、新たな取組も含め、今後、道総研にどのような支援を期待しますか。

技術支援や共同研究等のお問い合わせも、**「総合相談窓口」**へお寄せください！

【問４】道総研のイベントに参加するのは、何回目ですか。

１．初めて　　２．複数回（＿＿回程度）→ 過去に参加したイベントはどれですか。（複数回答可）

①一般向け講座・セミナー　②技術等の講習会　③施設の一般公開　④研究成果発表会　⑤子どものための科学の祭典サイエンスパーク　⑥その他【具体的に】（　　　　）

【問５】どのようなイベントに参加してみたいですか。（複数回答可）理由もお聞かせください。

①一般向け講座・セミナー　②技術等の講習会　③施設の一般公開　④研究成果発表会　⑤子どものための科学の祭典サイエンスパーク　⑥その他【具体的に】（　　　　）

≪ 理 由 ≫　（例：〇〇が体験できるから、〇〇について勉強したいから　等）

【問６】「道総研」の業務に対するご意見・ご要望などがありましたらお聞かせください。

◆年齢　10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代 ・ ８０代～
◆性別　　男　・　女　　　◆事業所等の所在地
◆業種　農業，漁業，林業，製造業，卸売小売業，建設業，ｻｰﾋﾞｽ業，金融業，行政，教育，研究，その他（　　　　）
◆道総研の最新情報を配信するメールマガジンの購読を希望される場合は、<u>メールアドレス</u>を記入願います
（　　　　　　　　@　　　　　　　　）
※WEBサイトからも登録できます：「北海道のメールマガジン」で検索→「新規登録」→「道総研メルマガ」を選択

※ご意見・ご要望に関して、道総研からの連絡を希望される場合は、連絡先をご記入ください。
（企業・団体名）　　　　　　　　　（記入者のお名前）
（電話番号またはメールアドレス）

ご協力ありがとうございました。アンケート結果は、道総研の業務の運営以外の目的には使用しません。

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構

市町村・関係団体

「道総研」道民アンケート

いつも、道総研の活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。
より一層皆様のお役に立てる研究機関となるよう、皆様のご意見・ご要望をお聞かせください。

各問について、該当する項目の番号を○で囲んでください。
選択肢のない項目は、具体的に記述してください。

【問１】「道総研」とは、農業・水産業・林業・工業・食品産業・環境・地質・建築の各分野に関する研究や技術支援等を行う22の道立試験場等を統合して発足した「総合研究機関」であることをご存知ですか。（１つのみ）

１．知っていた
２．「道総研」は知っていたが、「総合研究機関」であることは知らなかった
３．「道総研」を知らなかった

【問２】「道総研」の次の取組のうち、ご存知のものはありますか。（複数回答可）

１．農林水産業・工業・食品産業・環境・地質・建築といった、幅広い分野にわたる研究を行っていること

２．技術的な質問に無料でお答えする技術相談や、技術的な指導、成分や性能等の試験・分析、設備の利用など、企業等に対する様々な支援を行っていること

３．企業等のニーズに応じて、「共同研究」や「研究の委託」を受け付けていること

４．様々な分野の質問・相談に対応した「総合相談窓口【無料】」を法人本部に設置していること

５．知っている取組がない

技術支援や共同研究等のお問合せも、
「総合相談窓口」へお寄せください！

【問３】道総研では、企業等に様々な支援を行っていますが、新たな取組も含め、今後、道総研にどのような支援を期待しますか。

【問４】「道総研」の業務に対するご意見・ご要望などがありましたらお聞かせください。

◆自治体・団体・企業等の名称：

◆記入者の所属・職・氏名：

※ご意見・ご要望に関して、道総研からの連絡を希望される場合は、連絡先をご記入ください。

（電話番号またはメールアドレス）

ご協力ありがとうございました。アンケート結果は、道総研の業務の運営以外の目的には使用しません。